

泉っしん

阿賀野市立笹岡小学校

平成26年6月12日

No 3

ホームページ <http://sasaoka-es.agano.ed.jp/>

「運動会」回想

校長 本間 正人

笹岡小学校の大きなイベントの一つである運動会に、朝早くから大勢の皆様にかけていただき、子どもたちに温かい声援をいただきました。グラウンド状態が悪く順延となりましたが、お陰様で無事に運動会を終えることができ、ホッとしているところです。ご声援・ご協力をいただきました皆様に、厚くお礼申し上げます。

当日は天候に恵まれ、赤組も白組も応援団を中心に、一糸乱れぬ応援合戦をくり広げました。団体種目の玉入れ・綱引き・大玉送り・笹岡ハリケーンは白熱し、ハラハラ・ドキドキの連続でした。最終的に、競技は赤組、応援は白組が勝利しましたが、できることなら両方に栄冠をあげたいという気持ちでいっぱいになりました。直接子どもたちの指導に当たっていた教師は、私以上にそう思ったに違いありません。閉会式で応援団長が、「お家の人や先生方、私たちにアドバイスや励ましの言葉をかけてくださってありがとうございました。全校の皆さん、みんながいたから優勝できました。私についてきてくれてありがとうございます。」と言いました。子どもたちは、運動会という行事を通して多くのことを学びました。精一杯やることの大切さ、支えられていること、我慢すること、友達とのかかわり方等、実際に自分の体を通して学び、体得したように思いまします。感性も、意欲も、体力も机上だけの学習では本物にはなりません。自分が全力で臨む機会と場が必要になるのです。こうして、身に付けたものは、子どもたちのこれからの生活で必ず生きて働く力となるはずですよ。

今年、運動会終了後に保護者の皆さまにアンケートを行いました。その中に、以下のような子どもたちのがんばりがありましたので紹介します。

- 高学年になり、人数が少ない中でそれぞれの係の仕事をしながら一生懸命がんばっている様子が見られました。上級生が下級生に声をかけてアドバイスや指示を出していたのがすごくいいなと印象に残りました。三ツ星班の取組が子どもたちの自分で考え、行動する姿に役立っているのだなと感じます。
- 用具係の子どもたちの働き方が良くて感心しました。6年生が5年生の手助けをして、5年生も見習って6年生のためにがんばっているところがとてもすてきでした。5、6年生の後片付けも早かったです。
- 応援団が中心になって一生懸命がんばり、団結力がありました。3回ある応援合戦は、よく声が出ていました。去年より元気な声が観客席に届いて、私たちも気持ちよく競技を見たり、子どもたちのがんばりが見られたりと、とても良い運動会になりました。
- 一人一人が自分の力を出し切り、がんばっていました。全学年選手リレーでは、選手全員が最後までがんばって走っていてすごかったです。感動しました。他の競技でも、順位が下位であっても一生懸命に走るなどあきらめない姿勢が良かったです。みんなが一生懸命で、一つの輪になり、すてきでした。
- 競技、整列、応援と休む間もなく、素早くきびきび動いていて、かっこ良かったです。応援団やキッズソーラン、ラジオ体操のお手本など高学年がかっこよく活躍している姿を見て、低学年も高学年になったときにがんばれるのでしょうかね。
- 保育園生活では半日の運動会でしたが、たった一年違うだけで一日中の運動会。各学級の競技でも休むことなく応援をしたりと驚きました。終わっても笑顔で帰ってきてくれたので良かったです。すべての場面で全児童をほめてあげたいです。
- 朝、校舎に入ったとき、元気のいいあいさつが帰ってきて、とても気持ちが良かったです。保護者競技に参加したときの応援がとても楽しく、いい気持ちにさせてくれました。本当に感謝です。
- 天候が悪く、本番のようにグラウンドでの練習がたくさんできなかったと聞いていました。それなのに、当日の集合、整列がとてもきびきびときれいにできていて、とても驚き、感動しました。

これ以外にも、子どもたちの活躍、運営上の意見等をたくさんいただきました。ご意見と改善策について、後日、皆様にお示しいたします。アンケートへのご協力、ありがとうございました。